

科目No. K1 科目名(单元名) 哲学I	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 村永次郎		
テーマと授業目標 <ul style="list-style-type: none"> ・看護における倫理の意義と知識基盤としての哲学的思考を理解する ・看護実践における倫理問題の取り組みの足がかりをつかむ 				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	村永	倫理学入門～倫理とは、人間とは、生命とは何か。医療倫理、生命倫理、看護倫理の枠組み	講義
2	3	村永	倫理の歴史的経緯～パターンリズム、インフォームドコンセントについて考える	講義・グループワーク
3	2	村永	倫理の知識基盤～哲学的思考	講義
4	4	村永	現代医療における倫理的諸問題の概略	講義
5	2	村永	医療資源の配分問題に見る倫理理論の概略	講義
6	2	村永	看護実践における倫理問題の取り組み1 看護の本質とケアの倫理	講義・グループワーク
7	2	村永	看護実践における倫理問題の取り組み2 看護師の倫理的能力と問題解決の枠組み	講義・グループワーク
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・全体像を把握するように努めてください ・グループワークもしますので相手の意見を素直に聞くこと 自分の考えをしっかりと述べるようにしてください 			
使用図書(テキスト) 図書名: なし	出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他()				

科目No. K2 科目名(单元名) 哲学Ⅱ	配当時期 2年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 村永次郎		
テーマと授業目標 <ul style="list-style-type: none"> ・医療技術の革新に伴う、新たな倫理問発生と取り組み方を理解する ・医療技術の革新に伴う、新たな倫理問発生と取り組み方を理解する倫理的問題に対する倫理的能力（倫理的感受性、知識、状況把握、整理、判断・意思決定）、特に判断力を養う。 				
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）	授業方法
1	2	村永	生命倫理概説～倫理問題の対立構造を軸に全体を把握する	講義
2	2	村永	生殖補助医療について考える	講義・グループワーク
3	2	村永	ヒト・クローンを作ってもよいか	講義・グループワーク
4	2	村永	新型出生前診断について考える	講義・グループワーク
5	2	村永	脳死と臓器移植について考える	講義・グループワーク
6	3	村永	尊厳死と安楽死について考える	講義・グループワーク
7	2	村永	告知について考える	講義・グループワーク
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験（100点）			
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・何が問題なのか、本質へ問いかけてください ・グループワークもしますので、何故そう考えるのか、自分の言葉で意見を述べるようにしてください。 			
使用図書（テキスト） 図書名：なし	出版元			
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 （パワーポイント） その他（	・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ ）			

科目No. K3 科目名(单元名) 生物学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 北野 悦子		
<p>テーマと授業目標</p> <p>・看護師として、これから学習する学問の基礎の1つである生物学の講義ではヒトを中心とした生命現象を理解する。また、病気の原因となる微生物、ウイルス本体を理解し、今後の看護医療に役立てる。特に遺伝子に関しては、遺伝子の基礎を理解し、最近話題の「万能細胞(ES細胞やiPS細胞)」など、これから発展するであろう遺伝子治療やオーダーメイド医療の理解の一端とする</p>				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	北野	生物とは？(ヒトと細菌、ウイルスの違いを生物学的に理解する)	講義
2	2	北野	細胞とは？(原核細胞と真核細胞の構造、細胞の構成成分)	講義
3	2	北野	生体内で常に起こっている化学反応(エネルギー変換とATP, 酵素の働き)	講義
4	2	北野	エネルギーの生体内で作成(同化作用、異化作用 - 内呼吸 -)	講義
5	2	北野	1つの細胞から体ができるまで(体細胞分裂、減数分裂、細胞の分化)	講義
6	2	北野	遺伝(メンデルの法則、染色体と遺伝子)	講義
7	2	北野	遺伝子の本体DNA と遺伝子の発見、DNAの半保存的複製	講義
8	2	北野	遺伝の基礎 DNA→RNA→タンパクへ	講義
9	2	北野	遺伝 タンパク合成と検査	講義
10	2	北野	遺伝と病気 ES細胞と生殖と発生	講義
11	2	北野	生殖と発生	講義
12	2	北野	生殖と発生 ヒト発生とホルモン	講義
13	2	北野	体の恒常性 (免疫系など)	講義
14	2	北野	体の恒常性 (ホルモンと神経系など) 刺激の受容 (興奮の伝導と伝達)	講義
15	2	北野	刺激の受容と行動、総括	講義
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、教科書を中心に作成したプリント(ファイル)を使用します。 ・解からないところはその都度質問して、復習をしてください。 ・ファイルプリントおよび小テストプリントは紛失しないこと 			
使用図書(テキスト)	図書名: 生物学	出版元	医学書院	
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	図書名	出版元		
必要時に指示。資料プリントとして配布				
使用予定の視聴覚機器	(パワーポイント) ・OHP ・(ビデオ) ・スライド ・CD ・カセットテープ			
その他()			

科目No. K4 科目名(单元名) 情報科学	配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間中) 時間数 20時間	担当者 乾 富士男		
テーマと授業目標 ・臨床研究に活用できるような統計学の基礎知識を教授する ・PC(パソコン)を使った演習で実際に計算できることを目的とする ・臨床研究の研究デザインに沿って、平均値の比較(t検定)、度数の比較(独立性の検定)、相関関数を中心に、講義と演習により教授する ・演習ではExcelとRを使用する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	乾	フローレンス・ナイチンゲールの行った統計記述の紹介	講義
2	2	乾	平均値の差をどのように比べるか データの入力について	講義・演習
3	2	乾	t検定について	講義・演習
4	2	乾	t検定について	講義・演習
5	2	乾	χ の2乗検定について	講義・演習
6	2	乾	χ の2乗検定について	講義・演習
7	2	乾	相関係数について	講義・演習
8	2	乾	相関係数	講義・演習
9	2	乾	Rを使ったデータの読み込み	講義・演習
10	2	乾	Rを使ったt検定 χ の2乗検定	講義・演習
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(67点/100点)			
受講上の注意	・研究成果を正しく理解するためには、統計学的解析の意味を正しく理解する必要がある ・この科目の演習を通して自分で解析することにより、統計学的解析の意味を理解してもらいたい			
使用図書(テキスト) 図書名:	出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他()				

科目No. K4 科目名(単元名) 情報科学	配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間中) 時間数 10時間	担当者 細谷 晴美		
テーマと授業目標 ・ルールやマナーに準じて情報を習得し、習得した情報をパソコンに活用して効率よく編集、作成していくことを目指します				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	細谷	Word ・行間設定、均等割り 書式のコピー 画像の挿入・編集 ・各種ショートカットキー 表の挿入・編集	講義・演習
2	2	細谷	Excel 数式と関数の作成(SUM、AVERAGE、COUNT IF) 絶対参照 グラフ	講義・演習
3	2	細谷	情報モラル、ネットワークとパスワード、著作権、 肖像権、引用のルール	講義・演習
4	2	細谷	PowerPoint (スライドの挿入と編集 図解の挿入と編集 Excel表の貼り付け)	講義・演習
5	2	細谷	PowerPointを活用し、課題作成・完成 発表	講義・演習
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(33点/100点)			
受講上の注意	ノートパソコンを持参できる方は授業に「持ち込み」してください (パソコン室で授業を行います)			
使用図書(テキスト) 図書名:スピードマスターOffice2013&情報モラル	出版元 NOA出版			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他(講師用マイク)				

科目No. K5 科目名(单元名) 文学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 村永 次郎		
テーマと授業目標 ・様々な言語表現に触れ、その内容と形式を意識してとらえるとともに「文学と看護」、「文学と自己」とのかかわりを学ぶ				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	村永	シラバス 文学全般説明	講義
2	2	村永	文学とは何か、文学研究の意義 浦島太郎を考える	講義
3	2	村永	なにを主張しているのか読み取る 浦島太郎 和田秀樹×中野信子	講義
4	2	村永	和田等対談の解説 日本人の考え方、特性 芥川 「鼻」 文章表現の基礎的事項	講義
5	2	村永	今までの振り返り 効果的な文章表現の基礎 芥川「羅生門」 「くもの糸」	講義
6	2	村永	芥川「くもの糸」 優れた表現に学ぶ	講義
7	2	村永	優れた表現に学ぶ 書き方と伝え方の違い 文の構成を考える	講義
8	2	村永	主張を見つける① 半田まゆみ 篠田桃紅	講義
9	2	村永	主張を見つける② 鎌田 實 日野原 重明	講義
10	2	村永	文章を要約する① 岩瀬 奈津代 原 聡	講義
11	2	村永	論理構成を考える 論理的思考 ロジックツリー、マトリックス	講義
12	2	村永	文章を要約する② 三浦 翔 外山滋比古	講義
13	2	村永	文章を要約する③ 竹田 恒泰 平山 郁夫	講義
14	2	村永	何を伝えたいか読み取る① 「座右の寓話」「高瀬舟」	講義
15	2	村永	何を伝えたいか読み取る② 「座右の寓話」「高瀬舟」	講義
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	・配布資料に基づいて授業を行います。事前に配布されたものは持参してください。 毎回提出物には5点ありますので、時間内に要約し、表現できるようにしてください。 誤字は、減点の対象になります。			
使用図書(テキスト)	出版元			
図書名: 特にありません				
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	出版元			
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他()				

科目No. K6 科目名(单元名) 心理学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 岡本 真彦		
テーマと授業目標 ①人の行動やその背後にある心の働きを学び考えることで人についての理解を促す。 ②対人関係や集団行動などの対人関係論を学び、社会や人間関係について考える基礎を作る。 ③ヒトへの援助の仕方の基礎となるカウンセリングの理論と技法を学ぶ。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	岡本	心理学とは何か 感覚の心理	講義
2	2	岡本	知覚	講義
3	2	岡本	学習	講義
4	2	岡本	記憶	講義
5	2	岡本	感情・情緒	講義
6	2	岡本	動悸・欲求	講義
7	2	岡本	性格	講義
8	2	岡本	知能	講義
9	2	岡本	発達(1)	講義
10	2	岡本	発達(2)	講義
11	2	岡本	発達(3)	講義
12	2	岡本	社会集団の心理	講義
13	2	岡本	健康の心理 人間理解(1)	講義
14	2	岡本	健康の心理 人間理解(2)	講義
15	2	岡本	心理アセスメント カウンセリング	講義
評価方法	小テスト①(20点) + 小テスト②(20点) + 最終試験(60点) = 100点で採点、評価します			
受講上の注意	講義の進行によって、内容がずれ込むことがあると思いますが適宜対応します			
使用図書(テキスト)	図書名: 看護学生のための心理学		出版元 医学書院	
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	図書名		出版元	
使用予定の視聴覚機器	(パワーポイント) ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他()			

科目No. K7 科目名(单元名) 社会学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 松田 いりあ		
テーマと授業目標 ・医療従事者に欠かせない現代社会学の考え方を理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	松田	はじめに 社会学と社会学	講義
2	2	松田	自己をめぐる社会学	講義
3	2	松田	自己をめぐる社会学 ジェンダーをめぐる社会学	講義
4	4	松田	ジェンダーをめぐる社会学 家族をめぐる社会学	講義
5	4	松田	家族をめぐる社会学 仕事をめぐる社会学	講義
6	4	松田	若者をめぐる社会学 教育をめぐる社会学	講義
7	4	松田	宗教をめぐる社会学 地域をめぐる社会学	講義
8	2	松田	地域をめぐる社会学 国家をめぐる社会学	講義
9	2	松田	国家をめぐる社会学 グローバル化をめぐる社会学	講義
10	2	松田	メディアと情報化の社会学	講義
11	2	松田	まとめ	講義
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名: 資料を配布する	出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名 授業内で指示する	出版元			
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント その他(・OHP ・(ビデオ ・スライド) ・CD ・カセットテープ)			

科目No. K8 科目名(単元名) 教育学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 井上 剛男		
テーマと授業目標 ①分かりやすく教える方法を理解し、実践できるようになる ②互いに教え合う方法を理解し、実践できるようになる				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	4	井上	教育学を学ぶ意義 プレゼンの準備(実践プラン作り①)	講義・演習
2	4	井上	プレゼンの準備(実践プラン作り②) プレゼンの準備(プレゼン原稿づくり①)	講義・演習
3	4	井上	プレゼンの準備(プレゼン原稿づくり②) プレゼンの準備(視覚資料作り)	講義・演習
4	4	井上	推敲の仕方 発表する姿勢・態度①	講義・演習
5	4	井上	コメントの書き方 プレゼン演習①	講義・演習
6	4	井上	プレゼン演習②③	講義・演習
7	4	井上	プレゼン演習④⑤	講義・演習
8	2	井上	プレゼン演習⑥	講義・演習
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	演習試験(50) 筆記試験(50)			
受講上の注意	みんなの前で自分の意見を述べたり、グループワークを行う機会が多い授業です。積極的な参加を求めます。			
使用図書(テキスト) 図書名:	出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他()				

科目No. K9 科目名(单元名) 文化人類学	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 早川 真悠		
テーマと授業目標 文化人類学の考え方を知り、「異文化」を理解する方法を学ぶ 異文化と自文化の相違点と共通点を把握し、医療分野や生活全般における文化人類学の可能性を考える				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	早川	ガイダンス 医学の進歩	講義
2	4	早川	文化人類学の起源と方法	講義
3	4	早川	ヌア一族(民族誌)	講義
4	4	早川	ヌアの婚姻と親子関係 生殖補助医療	講義
5	4	早川	代理母出産	講義
6	4	早川	二つの交換(市場交換 贈与交換)	講義
7	4	早川	クラ交易とアナ、ボトル(贈与交換の世界)	講義
8	4	早川	貧困と文化 医療と文化	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	文化人類学では、覚えることよりも考えることが大切です。 さまざまな文化の事例を聞いて自分はどのように感じるか(「不思議だ」「変わってる」「理解できない」など)、そして自分がそのように感じるのはどうしてなのか、積極的に考えながら授業を受けてください			
使用図書(テキスト)	図書名: 出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	図書名 出版元 ○授業中に適宜紹介します			
使用予定の視聴覚機器	(パワーポイント) ・OHP ・(ビデオ) ・スライド ・CD ・カセットテープ その他(DVD)			

科目No. K10 科目名(单元名) 英語 I	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 葛原 香代子		
テーマと授業目標 看護の実際の現場で役立つ英語の力を養う				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	葛原	オリエンテーション、英語パズル、各身体部位の英語での言い方(英語に親しむ)プリント教材(英語であいさつ) English for nurse text U1 dialogue	講義
2	2	葛原	text U1 (Emergency English) プリント教材 level-up 看護英会話で補足	講義
3	2	葛原	text U2(初対面の人との最初の会話) プリント教材 level-up 看護英会話で補足	講義
4	2	葛原	text U3 (個人情報を探ねる) 入院用紙に英語で書き込む プリント教材 English for nurse text U1	講義
5	2	葛原	text U3 (住所・生年月日の言い方) プリント教材 English for nurse text U2	講義
6	2	葛原	Quiz1 (U1~U3のreview) text U4(初診の患者さんへの対応) English for nurse text U2 (症状を探ねる)	講義
7	2	葛原	text U4 (診療科) 初診の患者さんとnurseのロールプレイ プリント教材 English for nurse text U2	講義
8	2	葛原	text U5 (院内の案内) プリント教材 English for nurse text U3 病室の中のを英語で言うと	講義
9	2	葛原	text U6 (初診の患者さんへの対応) プリント教材 English for nurse text U3 院内の注意事項を英語で言うと	講義
10	2	葛原	text U6 (症状) プリント教材 English for nurse text U4 Scrambled Sentence	講義
11	2	葛原	text U6 (症状と診療科) プリント教材 English for nurse text U4	講義
12	2	葛原	Quiz2 (U4~U6のreview) text U7 (body parts) (痛みについて探ねる)	講義
13	2	葛原	text U7 (body parts) text U8 (medical history) プリント教材 English for nurse text U4	講義
14	2	葛原	text U8 (diseases) プリント教材 English for nurse text U4	講義
15	2	葛原	text U8 (diseases) プリント教材 English for nurse text U4	講義
評価方法	提出物 筆記試験			
受講上の注意	積極的な授業参加をしてください 常に声にして発音するよう心がけてください			
使用図書(テキスト)	出版元			
図書名: クリスティーンのやさしい看護英会話	医学書院			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	出版元			
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ (スライド) ・ (CD) ・ カセットテープ その他 ()				

科目No. K11 科目名(単元名) (選択)英語Ⅱ/手話	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 葛原 香代子		
テーマと授業目標 ・英会話の学習を通して、文化の理解と自己表現できる語学力を養う ・臨床で活用できる語学力を養う				
	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	葛原	オリエンテーション、text U9 薬の与え方	講義
2	2	葛原	Text U9 薬の種類と与え方の指示 プリント教材 English for nurse text U10 (薬)	講義
3	2	葛原	プリント教材 English for nurse text U10 (薬)	講義
4	2	葛原	プリント教材 English for nurse text U10 (薬)	講義
5	2	葛原	Text U10 検査 予約を取る	講義
6	2	葛原	Text U10 検査の案内 プリント レベルアップ看護英会話 U5 (検査)	講義
7	2	葛原	プリント レベルアップ看護英会話 U5 (検査)	講義
8	2	葛原	Text U11 手術 プリント教材 English for nurse text (人間ドック)	講義
9	2	葛原	D.V.D 海外のクリスマス文化を知る	講義
10	2	葛原	D.V.D 海外のクリスマス文化を知る	講義
11	2	葛原	人間ドックでの会話 テキストU11 手術	講義
12	2	葛原	テキストU11 手術 レベルアップ看護英会話U8 手術	講義
13	2	葛原	レベルアップ看護英会話 U8手術 テキストU12 手術後のケア	講義
14	2	葛原	テキストU12 手術後のケア レベルアップ看護英会話U9 手術後のケア	講義
15	2	葛原	レベルアップ看護英会話U9 術後日常看護 テストに備えてプリントで学習	
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	積極的な授業参加をしてください 常に声にして発音するよう心がけてください			
使用図書(テキスト)	出版元			
図書名: クリスティーンのやさしい看護英会話	医学書院			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	出版元			
図書名				
使用予定の視聴覚機器	パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・(CD) ・(カセットテープ) その他()			

科目No. K12 科目名(単元名) (選択)英語Ⅱ/手話	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 若林 正美		
テーマと授業目標 聴覚障害を持つ人々にとっての言語である手話の実際を学び、コミュニケーションの方法を広げることができる。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	若林	身振りや表情で身近なものを伝えあってみましょう	講義・演習
2	2	若林	挨拶や名前の手話を覚えましょう	講義・演習
3	2	若林	家族の手話を覚え、紹介できるようになりましょう	講義・演習
4	2	若林	数の表し方を知り、誕生日や身長などを伝えましょう	講義・演習
5	2	若林	趣味・自分の好きなこと・得意なことを伝えましょう	講義・演習
6	2	若林	仕事に関する手話を覚えましょう	講義・演習
7	2	若林	家を紹介できるようになりましょう	講義・演習
8	2	若林	時間の表し方を学び、1日の生活を表現しましょう	講義・演習
9	2	若林	1カ月の曜日に関する手話を覚えましょう	講義・演習
10	2	若林	1年の季節に関する手話を覚え、会話を楽しみましょう	講義・演習
11	2	若林	医療の手話 診療科の名称	講義・演習
12	2	若林	医療の手話 病名	講義・演習
13	2	若林	医療の手話 初診の取り方	講義・演習
14	2	若林	手話でスピーチしよう	講義・演習
15	2	若林	医療の手話 検査など	講義・演習
評価方法	筆記試験(100点)			
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に参加しましょう 各授業毎に手話の歌や、聴覚障がい者に関する講義がはいります 			
使用図書(テキスト) 図書名: 参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	手話奉仕員養成テキスト 出版元 社会福祉法人 全国手話研修センター 出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他()				

科目No. K14 科目名(単元名) 保健体育	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 山口 晏奈		
テーマと授業目標 表現運動・身体運動を通じて 1.自らの心や体の関係に気づく 2.自らの身体の調子を整える 3.仲間と交流するなどの喜びを体験する。また、「体ほぐし運動」を行い、律動的な運動を学習する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	山口	オリエンテーション・アイスブレイキング	講義・演習
2	2	山口	身体表現とコミュニケーション	講義・演習
3	2	山口	球技：ドッチボール	講義・演習
4	2	山口	レクリエーション	講義・演習
5	2	山口	長縄	講義・演習
6	2	山口	リズム運動	講義・演習
7	2	山口	グループワーク レクリエーションゲームの考察	講義・演習
8	2	山口	レクリエーションゲームの実践	講義・演習
9	2	山口	リズム運動 動きの探求	講義・演習
10	2	山口	リズム運動 動きの探求②	講義・演習
11	2	山口	球技	講義・演習
12	2	山口	創作ダンス	講義・演習
13	2	山口	創作ダンス	講義・演習
14	2	山口	実技テスト	講義・演習
15	2	山口	バトミントン	講義・演習
評価方法	①課題到達度 50% ②試験 40% ③ 提出物 10%			
受講上の注意	1. 体操服及び運動のできる靴で受講すること 2. アクセサリーなどは怪我の恐れがあるため外しておくこと 3. 怪我や体調不良などの見学、公欠はレポート課題を与える			
使用図書(テキスト) 図書名:	出版元			
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・ OHP ・ (ビデオ) ・ (スライド) ・ (CD) ・ カセットテープ その他 ()				

科目No. K15 科目名(单元名) 舞台芸術	配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 小笠原 宗敏		
テーマと授業目標 話すことが相手に理解されているという確信、相手の話すことが私に解かっている事を相手に伝える行為＝コミュニケーションを意識する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ（スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画）	授業方法
1	4	小笠原	想像とは	講義・演習
2	4	小笠原	声出し 戯曲を演じる	講義・演習
3	4	小笠原	任草と声 戯曲を演じる	講義・演習
4	3	小笠原	表現してみよう	講義・演習
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験（100点）			
受講上の注意	考える主体になろう			
使用図書（テキスト） 図書名：	出版元			
参考図書（事前事後に読んだ方がよい図書） 図書名	出版元			
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他（ ）				